

# 「八幡西区のまちづくり」について

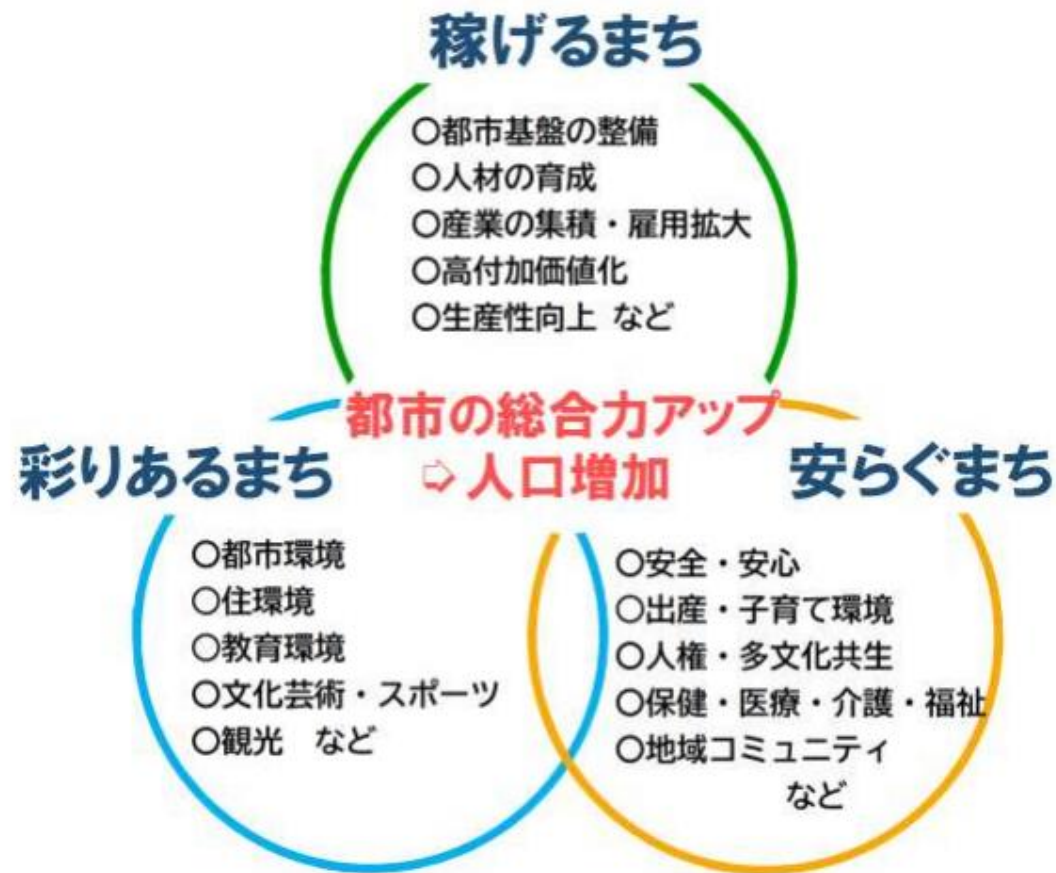


## 1 北九州市のまちづくり（市の基本構想・基本計画）

北九州市は、新しい基本構想・基本計画の中で、目指す都市像を「つながりと情熱と技術で、『一步先の価値観』を体現するグローバル挑戦都市・北九州市」とし、目指す都市像の実現に向けて、3つの重点戦略とその戦略に基づく主要な政策を掲げています。

都市機能や住環境、歴史、文化、自然、食、地域コミュニティなど、各区が持つ地域資源を生かし、磨き上げることで、それぞれの個性が輝く、魅力あるまちづくりを進めていくこととしています。

< 3つの重点戦略による「都市の総合力アップ⇒人口増加」のイメージ >



## 2 八幡西区のまちづくり

八幡西区は、市の南西部に位置し、古くは江戸時代の長崎街道の頃より、交通の要衝として栄えてきました。全体的に平坦な地形で、良好な住環境が広く形成されており、市内において最も人口の多い区となっています。

日本を代表する有名企業が立地するとともに、中心市街地である黒崎地区や学園都市の折尾地区など、それぞれの地域ごとに特色あるまちづくりが進められています。

### 【まちづくりの方向性】

○産業の振興や雇用の創出により、活力あるまちをつくりまします。また、長崎街道などの歴史や伝統的な祭りの保存継承により、シビックプライドの醸成を図るとともに、豊かな自然や公園、貯水池などを生かした魅力のあるまちづくりを推進します。



○黒崎地区では、都市型住宅の集積促進により居住人口の増加を図るとともに、多世代が交わり支え合うまちをつくりまします。また、個性的、特徴的な店舗の出店促進やにぎわいづくりなどにより、歩いて楽しいまちなかを創出します。



○折尾地区では、学園都市の特性と充実した都市機能を生かし、学生や若者、住民、駅利用者によるにぎわいづくり活動や民間開発を促進することにより、市内外の人が住みたくなるような魅力的なまちをつくりまします。



○筑豊電鉄沿線などの住宅地において、高い交通利便性や充実した生活利便施設、四季を彩る自然などを生かし、誰もが住みたくなる住環境ブランドエリアの形成を図ります。



これを受けて、取巻く環境や強みを踏まえ「取り組むべき課題」を整理し、その課題解決や3つの重点戦略「稼げるまち」「彩りあるまち」「安らぐまち」の実現に向け取り組みます。

# 「八幡西区のまちづくり」について



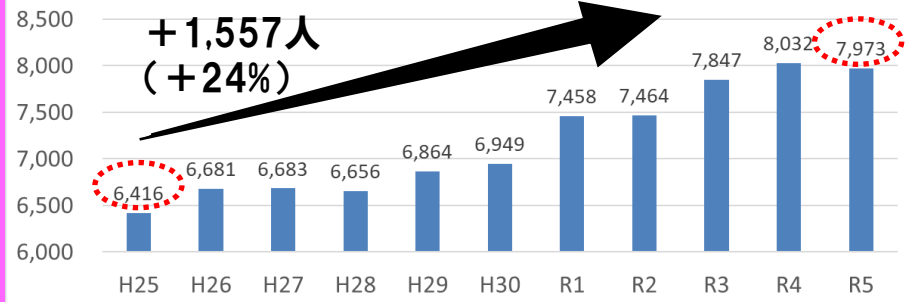
## 【各取組み状況】

### 【黒崎の商店街を中心とした地区の再生を推進】

<官民連携によるまちづくり>

- ▶黒崎駅ペDESTリアンデッキ、南北自由通路の整備
  - ▶コムシティの再生
  - ▶文化交流拠点（ホール、図書館、スーパー、住宅）の整備
  - ▶商店街の空き店舗補助の実施、商店街賑わいイベントの継続的な実施
- 賑わいの核となる施設やインフラ整備により、居住環境や利便性が向上  
⇒住みやすいまちとして居住人口が増加

■人口（増加傾向）



出典：北九州市の人口（町別） 黒崎地区（中心市街地活性化基本計画エリア）合計

### 【折尾地区総合整備事業】

<折尾駅周辺の市街地の課題>

- ▶鉄道による市街地の分断、踏切による交通渋滞
- ▶道路などの基盤整備の遅れ
- ▶学園都市の玄関口として商業・業務・文化施設などの不足
- ▶古くからの密集市街地の存在

これらの課題を総合的に解決し、「学園都市や学術研究都市の玄関口」にふさわしい地域拠点へと再構築

- ① 連続立体交差事業 ② 街路事業 ③ 土地区画整理事業を一体的に実施

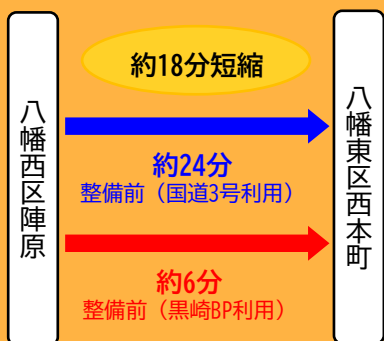


### 【国道3号黒崎バイパス事業】



■効果（所要時間の短縮）

■効果（混雑の解消）



出典：国土交通省九州地方整備局北九州国道事務所

### 【地域が一体となったまちづくりの推進】

折尾地区	黒崎地区
折尾イルミネーション	黒崎祇園山笠
折尾神楽「夏越祭」	黒崎よさこい祭り
折尾まつり	黒崎イルミネーション
永犬丸・沖田・上津役地区	八幡南地区
穴生まつり	香月・黒川ほたる祭り
洞南肆地区山笠競演会	八幡南お盆まつり
則松金山川コスモスまつり	筑前木屋瀬宿場まつり